

ほっとプラス

特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター



2015年2月1日

NO.71

まだまだ寒い日が続きますが、暦の上ではもう春です。立春の前日、節分には邪気を追い払って、家族みんなが元気に過ごせるようお願いしましょう。思いっきり豆まきをして、イワシと恵方巻を食べ、心も体も元気に春を迎えたいですね。

松阪市委託事業

まつさかファミリーサポートセンター
平成26年度第2回 援助会員養成講座

日程 1月22日(木)
29日(木)
31日(土)
2月6日(金)

会場 松阪市産業振興センター



援助会員として活動していくために、「小児看護」や「子どもの遊び」など子育てに関する知識を深める講習会を行っています。援助会員は依頼会員との信頼関係のうえでお子さんを預かることになります。子どもがお母さんと離れる不安な気持ちや、お母さんが預けていく時の身を切られるような気持ちに寄り添い、一人ひとり違う個性や状況に合わせて援助することが求められます。

そのために一人でも多くの方に全講座(25時間)を受講し、援助会員として関わって頂き、お母さんが安心して育児や仕事に向かうことができる地域社会にしていきたいと思えます。

ニュージーランドに学ぶ子育て支援

昨年9月、ニュージーランドの子育て支援の現場を視察に行きました。子ども自身が考え、決断することをあたりまえにしている環境がありました。「子どもが主体である」ことが保障されているニュージーランドの視察報告や、地域での実践報告をします。そのあと、子ども・子育て支援についてグループトークがあります。

お茶を飲みながらお話ししませんか?

日時 2015年2月8日(日) 13時より受付

会場 松阪市市民活動センター 大会議室

参加費 無料

<当日スケジュール>

○第1部 13:30~14:45

ニュージーランド子育て支援視察報告

①(特)松阪子どもNPOセンター 理事長 塩谷明美

②元三重中京大学食物栄養学科 教授 馬場啓子さん

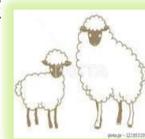
子ども・子育て実践報告

③松阪市第四地区住民協議会教育部会 部会長 鈴木逸郎さん

○第2部 15:00~16:00 グループトーク・全体共有

主催:子どもの権利を考える市民委員会・(特)松阪子どもNPOセンター

お問合せ・お申込み先:(特)松阪子どもNPOセンター



チャイルドラインチャリティー映画会「かみさまとのやくそく」

この映画をより多くの人に見てもらいたいと考える様々な立場の人が集まって実行委員会を立ち上げました。子育て中で親子イベント等の企画運営団体の代表者、ヨガインストラクターで子育て情報誌の企画・運営に関わるママ、女性の声・市民の思いを市政へ届けるため活動している方、「胎内記憶」に興味を持った妊婦さんなどが、熱い想いで繋がりました。子どもたちの現状をよくしたい、子育てママの支えになりたい、地域社会の役に立ちたい、という思いがこの映画を広げる原動力になっています。この映画は子育てをしている人や、身近に子どもがいる人だけでなく、全ての世代の人に関わる話であると思えます。この映画を観ることで、一人の人としての我が子、地域や身近な子どもたち、自分と親との関係など、様々なつながりを考える機会になればよいと思えます。



映画「かみさまとのやくそく」トーク会参加者募集中

子どものこと、自分のことを語りませんか?

2月14日(土) 13:30~15:30

花岡地区市民センター 参加費無料

日時:2015年2月11日(水・祝)

時間:①10:00~12:00 ②14:00~16:00

③18:30~20:30

会場:農業屋コミュニティ文化センター

対象:小学1年生以上 ①部のみ未就学児も入場できます

前売券:大人 1,000円

子ども 700円(小学生以上18歳未満)

*当日券はそれぞれ200円増

《これからの事業》

2月8日 ニュージーランドに学ぶ子育て支援

2月11日 映画『かみさまとのやくそく』

2月14日 映画『かみさまとのやくそく』トーク会

3月14日 まつさかファミリーサポートセンター
交流会

【上記のお問い合わせ・お申し込み先】

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター TEL/FAX 0598-20-1511

くわしくはホームページで! →

松阪子どもNPOセンター

検索

今月のおすすめ図書

多気町立勢和図書館司書 林 千智さん選



『白いのはらのこどもたち』

たかどの ほうこ
理論社
主な対象 幼児～一般

「冬なんて、寒いし、外へ出ても、なーんにもない！」って思っていないですか？ところがどっこい。のはらおばさんにかかるとこーんなにたくさんのおもしろいものに出会えるんですよ。ほんものをあてっこするのも楽しい、イラストとネーミング。なんともほほえましいのです！みんなも一緒に“冬”を探しに行ってみよう！（どの季節もお楽しみ姉妹編あり）

バレンタインチョコレート
の注文は終了しました

大人気！サロンドロワイヤルの
チョコレート注文受付中！



チャイルドラインの活動を支えていただくファンとなりまます。ぜひご利用ください。

- ・新製品「黒胡麻ピーカンナッツチョコレート」
120g…600円
- ・人気の定番チョコレートから新製品まで幅広い詰め合わせ「楽しみま専科」 200g…550円
- ・人気No.1「キャンディコートピーカンナッツチョコレート」
120g…600円
- ・……………ほかチョコレート各種

ご注文・カタログのご要望など
当センターまでお問い合わせください

●チャイルドラインMIE

(きいてほしいな・・・)
子どもの心を受け止める
18歳までの子ども専用電話

0120-99-7777

毎週 月曜日～土曜日
午後4:00～午後9:00

●こどもほっとダイヤル

(助けて！が言える)
子どもが相談できる
18歳未満の子どものための相談電話

0800-200-2555

毎日 午後1:00～午後9:00
(12月29日～1月3日はお休み)



New Zealand⑤

ニュージーランドでは出産・育児・健康サポート支援も充実しており、妊娠中から子どもが生まれてからも、継続して支援を受けられるのが特徴です。妊娠するとミッドウイフ（担当助産師）が決まり、妊娠中の健診やサポートをします。出産後数週間はミッドウイフがサポートを行い、その後はプランケットに引き継がれます。プランケットは民間子育て支援団体で、ニュージーランドの9割の乳児がいる家庭が、プランケットのサポートを受けています。出産後6週間以内に最初の往診日が組まれ、自宅訪問または移動式クリニックで対応します。その後の具体的なサービスとしては、健康診断、予防接種、両親教室、子育てグループづくり、親グループのサポート、チャイルドシートのレンタル、おもちゃのライブラリー、24時間無料電話サービスなどがあります。プランケットの親へのサポートの3原則は、「それぞれの発達過程において必要な情報を提供する。子育てしている親が自分で意志決定できるよう、知識を高める。子育ての手法やヒントを提供する。」です。支援を受けながら、地域の中で子育てができるように親の自立をめざした支援がなされています。



●この会に賛同し、会を支えてくださる個人・団体の方を募集しています●

個人正会員・参加会員：年8,400円 賛助団体会員：年1口10,000円 支援会員：年1口3,000円
※入会金：300円

1月末会員数 正会員：29名 参加会員：7名 支援会員：82名 賛助団体会員：25団体（29口）

| | | | |
|---------------|-------------------|----------------------------|----------------|
| 【賛助団体会員】 | ・医療法人 桜木記念病院 | ・ナガフジ産業有限会社（3口） | ・医療法人 南産婦人科 |
| ・医療法人 イワサ小児科 | ・ささおこどもクリニック | ・はせがわこどもクリニック | ・医療法人社団 鷺尾小児科 |
| ・うれしの 太田クリニック | ・上瀬クリニック | ・株式会社 林技建工業（3口） | ・株式会社 ジェントリー |
| ・おおたクリニック | ・医療法人 たるみ内科胃腸科 | ・健康体操 ひまわり会 | ・鎮守の森を夢見る会・その二 |
| ・大久保クリニック | ・医療法人 地主矯正歯科クリニック | ・株式会社 富士土地 | ・他一団体 |
| ・岡田パッケージ株式会社 | ・東海印刷株式会社 | ・株式会社 フレンズ ミスタードーナツ・松燈庵 | |
| ・医療法人 河合産婦人科 | ・東海シール株式会社 | ・松阪市健康体操連絡協議会 | |

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

〒515-0043 松阪市下村町1115（開所日・時間 月～金10:00～17:00）

TEL・FAX 0598-20-1511 ホームページ <http://www.mknpo.jp/> eメール info@mknpo.jp